



光に遇う

くらがりの わしの心に灯がついた  
 南無阿弥陀佛の灯がついて  
 ご恩うれしや南無阿弥陀佛  
 わしの心は 瞳意(いかり)と愚痴と  
 それにまざつて貪欲(どんよく)(むさぼり)が  
 名号不思議にてらされて  
 ご恩うれしや南無阿弥陀佛

—浅原才市—

みほとけの心光には、どんな働きがあるの  
 でしようか。

私の闇を破つて下さいます。迷いという闇の  
 なかにいると、迷いを迷いと気付かないのです。  
 光に遇つてこそ私がすくわれます。

私を照らし育てて下さいます。降りそそぐ  
 光のなかにいると、そのぬくもりが私の頑な  
 心をときほぐしてくれます。おそだてです。  
 私を撰めとり迎え取つて下さいます。如来さ  
 まの光のなかに包まれ、いろんな障りから私を  
 守つて下さいます。守られているのです。

照らし抜かれて、照らしとられて、南無阿  
 弥陀佛。と、光に遇つた才市さんは、おまかせ  
 しまんま素直に喜んでおられます。

輪番 佐々木俊朗

ふれあいの寺 本願寺函館別院  
 函館市東川町12番12号 ☎(0138)23-0647

元旦～1月10日(土)は正月参りのため、月忌参りをお休みさせていただきます。

本年もよろしくお願ひいたします

**1998年(平成10年)1月1日**

4 青		3 赤		2 黒		1 白		枠 馬番
名	既婚・未婚	名	既婚・未婚	名	既婚・未婚	名	既婚・未婚	厩舎(出身地)
⑦ シャベルシャチホコ 愛知県 二年五ヶ月	最近…怪しい	⑥ デンチュウアタック 兵庫県 八ヶ月	誰でも◎	⑤ デツバラダンス 長崎県 四年三ヶ月	今金町 二年三ヶ月	④ ダンシャクン 函館市 二年三ヶ月	ぱつかばつか	③ パワフルスイーパー <sup>既</sup> 滋賀府 九年四ヶ月
石 黒 S48.3.8	廣 澤 S50.2.20	石 丸 S39.8.6	吉 村 S46.11.13	岡 本 S24.12.9	神 田 S37.7.31	佐々木 S3.9.15	騎手名 生年月日	馬番
☆	☆	8.1	24.7	11.2	4.3	2.0	単配当	私の素顔
みんなを笑わせながら いつの間にか自分の方に ペースに 要注意	度胸満点 ついていきます	ガんばって先輩に	何事にもぬかりなし 必ず期待にこたえます	気合充分 スタートから飛ばします たまに空回りあり	勝負強さは一、二を 争います パワーあり	別院のリーダーとして 根性で走ります	大本命 先頭に立つてみんなを ぐいぐい引っ張ります	ワンポイント
—	—	●	▲	△	○	◎		函館芝11R 芝・外1600メートル 定量 57キロ・発走 12時00分

# あけましておめでとうございます

8 桃	7 橙	6 緑	5 黄
<b>(15) レディーマドンナ</b> <small>函館市 十一年十月 今年あたり</small>	<b>(14) カレー、ボッチャヤン</b> <small>富山県 三年五月 急募!! お願ひ</small>	<b>(13) ゲッターホボ</b> <small>島根県 六年 ジャンボ娘一人</small>	<b>(12) キンコバーン</b> <small>函館市 十三年十月</small>
<b>(11) ユキダルマ</b> <small>栗山町 十ヶ月 募集中</small>	<b>(10) キツチングクツク</b> <small>函館市 三年六ヶ月</small>	<b>(9) メンタイライダ</b> <small>福岡県 五年五月 愛息“誓“クン</small>	<b>(8) ゴー、ゴーチャバツ</b> <small>函館市 二年九ヶ月 まだまだ</small>
山 崎 S42.12.18	山 岸 S45.4.5	小 笠 原 S43.8.13	府 栄 野 T15.11.6
高 倉 S47.8.24	味 方 S12.7.28	黒 田 S43.2.27	小 池 S52.3.22
16.0	☆	18.4	10.7
長い脚はいかにも速そう? 食欲も旺盛 バトンも回します	馬力の源はカレーとギター これさえあれば一発大穴!	体格では他を 寄せつけません しかし、ちょっと重たい…?	堅実です マイペースで走り抜けます
道産子 ねばり強く一歩ずつ	ねばり強く一歩ずつ	笑顔で走ります	ゴールを目指して 妻と子の愛を支えに 突っ走ります
△	—	▲	▲
—	—	—	—

別院最年少  
若さでガンバリます

新年、あけましておめでとうございます。このお西さんが家庭に届くまでには、実際に様々な方にご協力を頂いております。作る人、記事を書く人、写真を撮る人、印刷屋さん、運送屋さんなど、そして最後に皆様に届けていただく班長さんがおります。

たくさんおられます班長さんの中で、若松町に熊尾さんという方がおられます。熊尾さんはヤクルトの仕事をされておりまして、「いつもお忙しく働いておられます。それにも関わらずお西さんなど別院の新聞を持っていきます」と「いいよ！いいよ！」仕事の途中で配つて歩くから全然めんどくさくないよ」と二ツに笑つて受け取つて下さいます。本当に有り難く思うと同時に、私に気を使つて下さっているのか、いやな顔つせずに手伝つて下さる熊尾さんや、他の班長さんに頭が下がる思いでいっぱいです。

これから一層寒くなり、配り物も大変になりますがお体に気をつけてお手伝い下さいますよう宜しくお願ひ申しあげます。

(高倉)

(小笠原)

(廣澤)

■班長さんへ■  
新年、あけましておめでとうございました。このお西さんが家庭に届くまでには、実際に様々な方にご協力を頂いております。作る人、記事を書く人、写真を撮る人、印刷屋さん、運送屋さんなど、そして最後に皆様に届けていただく班長さんがおります。

今年、地球にヘルボップすい星が接近してきました時、「家の窓からよく見えるんだよね。特に星に興味がある訳ではないんだけど、これが最初で最後だと思つた」なんだからね」と話して下さった東川町の室田さんのおばあちゃん。その時の優しい笑顔がとても印象的でした。その室田さんのおばあちゃん、夏頃より心臓を患つて約四ヶ月の入院生活をされていましたが、先日久しぶりにお会いする事が出来ました。

だいぶおやせになられたそのお姿に、手術、リハビリの大変さが伝わってきましたが、変わらない、優しい笑顔にホッと一安心。

「まだまだ本調子では…」とおっしゃる室田さん。これから寒さが厳しくなるいく時期ではありますがあせらず、ゆっくりお体を元に戻していく下さい。そして又、いろいろなお話しを聞かせて下さいね。

(小笠原)

(廣澤)

■優しい笑顔に一安心■  
新年明けましておめでとうございました。昨年、地球にヘルボップすい星が接近してきました時、「家の窓からよく見えるんだよね。特に星に興味がある訳ではないんだけど、これが最初で最後だと思つた」なんだからね」と話して下さった東川町の室田さんのおばあちゃん。その時の優しい笑顔がとても印象的でした。その室田さんのおばあちゃん、夏頃より心臓を患つて約四ヶ月の入院生活をされていましたが、先日久しぶりにお会いする事が出来ました。

だいぶおやせになられたそのお姿に、手術、リハビリの大変さが伝わってきました。皆様に温かく迎えていただけ大変うれしく思つております。これからも色々とお世話になることと思いますがよろしくお願い致します。特に班長さん、お手数かけます。

(吉村)

# ふれ愛 声 ラ マ ド



## ■合掌■

万代町の梶原さんのお宅に伺うと、お参りの時はもちろんのこと、挨拶の時に座り、報恩感謝でおのずと手を見送つていただく時、よく合掌されますが、インドの国のように日常の挨拶や、人どうしの感謝の気持ちを伝えるときにでも手を合わせることのすばらしさを梶原さんから感じられます。

仏教の中でも、その教えによつて多くの前に座り、手を合わせることの姿をお見受けします。少合掌の意味も違つております。仏様の挨拶や、人どうしの感謝の気持ちを伝えるときにでも手を合わせることのすばらしさを梶原さんから感じられます。

仏様には手を合わすことができても、人間どうしになるとなかなか手を合わせることのできない自分に気付かされます。人として本当に合掌の意味、合掌の姿というものを忘れないもののです。

●日時●  
**1月16日(金)**  
午後2時頃より

●場所●  
**西別院文化会館**

●会費●  
**1,000円**

※会費は当日いただきます。

**新 年 会**

●日時●  
**1月24日(土)**  
午後1時より

●場所●  
**西別院文化会館**

●会費●  
**無料**

**教婦人会新年会**

## ■家の味・親の味■

毎月、お壇家さんの所へお参りをさせていただき、寒くなり始めたころから玄関のドアを開けると、大根や白菜などいろいろな野菜がたくさん積み上げてある所を見受けました。お話を聞かせていただくと「漬物にするんですよ、じゃまになつてしませんね」と言われるのですが、何かなつかしく、また嬉しい気持ちになりました。と言うのも私は田舎育ちで、実家にいるときに毎年母親が手をまつ赤にしながら漬物を漬けている姿が眼の奥に残つてゐるからです。段々家族の人数が減り、たくさん漬けられなくなつても、その家の中、親の味はいくつになつても覚えていています。どうぞその味を大切にしていただきたいものです。

(神田)

## ■亡きお方からのご縁■

戸倉町の青山さんのお宅では、月命日になりますと、都合のつゝじ親類の方が、皆さん青山さんのご自宅に集まります。お話ををお伺いしましたら、月命日のお参りが終わると、まずお墓参りをして、その後にみんなでお食事会をされるのだそうです。この話を聞かせていただきまして、私は非常にありがとうございました。

確かにお参りはとても大切な事ですが、それだけでなく、そのご縁の内でもみんなが楽しくお食事をいただく。この事は簡単そうでなかなか難しい事だと思います。普段、忙しくてみんなで集うことの出来ない私達ではありますが、この様に亡き方が一族団らんのありがたいうござくまでさつてることに気付かずにはおれませんでした。

(石黒)

いるようでしたよ

ふるさとは、いつも自分を待つていてくれているよう本当にいいですね、野口さん。

花園町の荻野敏一さん宅にて。「アレ、ご主人は?」「幽医者に行つたんです。近くにいっぽいあるのに、遠くてもなし」と声をかけていただきました。こんな私を一人でも待つていて下さる方がいらっしゃるなんて、とても有り難いことです。

(石丸)

## ■家の味・親の味■

本通三丁目にお住まいの梶原さんは喫茶店「舞」を営まれてました。ですから、私がお参りに向つた時、梶原さんは喫茶店のお仕事で忙しく、私は一人で二階に昇りお勤めしていました。でも、先日梶原さんはお店を友人に譲り、この前お伺いした時は、私が函館に来て初めて一緒にお参りさせて頂きました。その時お参りして、たくさん猫がいるので私はびっくりしました。五、六匹くらいいたでしょうか、いままではお店の方にいたそうです。みんな捨てられていたり、いじめられていた猫で、梶原さんはかわいそと思つて、育てているそうです。「みんな平気で猫を捨てたり、いじめたりするんですね」と梶原さん。コーヒーを飲みながら、いろいろお話をさせていた。梶原さんのやさしさにふれた時

(山岸)

深堀町の野口彌さんの奥様との会話です。  
「お寺さん、函館好き?」  
「私、寒いのは苦手です」  
「私もそうなのよ、東京の出身だから」  
「へエー、僕は九州です」  
「東京は『ミ』『ミ』して住みにくそうつて、みなさん言うけど私は大好き。だって生まれ育つた街だから」  
「僕は飛行機に乗つて長崎空港に着いたとたん、口から九州弁が出るんですよ」

雨の日も雪の日も、仕事に行かれる前に必ず立ち寄り、お寺の朝のお勤めに来られる渡辺威さん。

先日、お酒をご一緒にする機会があり、「毎朝お参りする姿を見て、頭が下がります」とお話しすると、「今の世の中何でもすごいスピードで変わつて行くでしょう。でもね、ここ(お寺)だけはね、変わらぬ空間があるでしょ。そこに身を置くとね、なんだかホツとするんだよね」とお話しして下さいました。おつしやるとおりここ(お寺)だけは、いつも私達一人一人を、わが一人子として、間違ひなく救いおさめどる。仏の変わらぬ願いに、遇わせていただく場所。

(黒田)

## 乙女のつぶやき(事務員日記)

又新年を迎えました。

一年を通して、異口同音に皆さんが口にされる言葉「本当に月日が経つのは早いですね」と、年が明けてその思いを尚更強く感じます。

お寺に居りますと、お正月が終わると間もなく、春彼岸、そして降誕会、お盆、秋彼岸、報恩講と行事がありますので、常に一、二ヶ月先をみつめて暮らして居ります故か、余計に早く、あつと言つて一年が過ぎて行く気が致します。

そしてもう十四年が経ちました。

今、強く思うのは「慣れになつてはいけないな」という事です。「初心忘るべからず」緊張感を失わない様、自戒して参りたいと思います。

では今年も沢山の方が、お寺にお詣りいただけますようお持ちしております。

府栄野

## 中央仏教学院 特別講演会の ご案内

日時 平成10年3月8日(日)  
午後1時30分より

会場 西別院文化会館

講師 中央仏教学院 講師  
普賢保之先生

会費無料

# 御正忌法要

一月十六日は

親鸞聖人の  
御命日です。

別院では三日間に亘り、

御正忌法要を厳修致しますので、  
皆さまどうぞお参りください。

◆一月十四日(水)

午後一時半より

◆一月十五日(木)

◆一月十六日(金) 午後一時より

## 《平成10年度》 年回表

- ◆一周忌 平成九年
- ◆三回忌 平成八年
- ◆七回忌 平成四年
- ◆十三回忌 昭和六十一年
- ◆十七回忌 昭和五十七年
- ◆二十五回忌 昭和四十九年
- ◆三十三回忌 昭和四十一年
- ◆五十回忌 昭和二十四年
- ◆百回忌 明治三十二年

おじいちゃん  
おばあちゃん  
これからもみんなを、  
見守っていてください。  
(なむあみだぶつ)

田島 靖浩  
11/26  
水曜日 97年

—本堂の雑記帳より—

の  
花  
束



# 園児募集

明るい日差し・暖かいぬくもりが、  
のびやかに子どもを  
育てくれます。  
人の心のやさしさ(慈悲のこころ)  
を伝える宗教教育、  
それが**龍谷幼稚園**です。

お問い合わせは

**龍谷幼稚園 ☎ 23-0274**

# ミッキークラブ

お母さんがお仕事を持つおられる方、  
急に一日用事で出かける方、安心して  
お出かけ下さい。

ミッキークラブでおあずかりします。

対象

龍谷幼稚園生 並びに  
2歳以上の弟妹

担当

古澤 妙子先生  
(元龍谷幼稚園主任)

お問い合わせは

**龍谷幼稚園 ☎ 23-0274**  
**ミッキークラブ ☎ 27-4304**



お西さんテレフォン法話  
24時間お好きなときにいつでもどうぞ  
にし にし  
0138 27局 2424番

- 12月28日(日)～1月3日(土)…石 丸
- 1月4日(日)～1月10日(土)…輪 番
- 1月11日(日)～1月17日(土)…小 笠 原
- 1月18日(日)～1月24日(土)…輪 番
- 1月25日(日)～1月31日(土)…黒 田

- 2月1日(日)～2月7日(土)…輪 番
- 2月8日(日)～2月14日(土)…山 岸
- 2月15日(日)～2月21日(土)…輪 番
- 2月22日(日)～2月28日(土)…吉 村

永代経懇志  
ありがとうございました。

おくやみ申しあげます。

土曜の会へ行こう

ようこそ常例布教へ

●二月  
二月  
三十一日  
二十八日

会場  
日吉町熊谷宅にて  
お問い合わせ ☎ (0138)-54-6859

净書(写経)の会

●一月  
二月  
一日  
五日 書き初め  
※現在は「正信偈」の写経を行っています。  
初めての方もどんどんご参加下さい。

●十一月  
十二月  
十一日  
十二日 職員法話  
～  
十五日  
十六日 輪番法話  
※なお、毎月十六日は、十一時半より  
十六日会です。  
後、  
(午後1時30分より)

(2月)  
函館組 正光寺  
高田 芳行 先生  
高松 周翠 先生

お便り  
大募集



仏教に関する質問等、どんなことでも結構です。「お西さん」にてお答えしますので、編集部迄お手紙をお寄せ下さい。  
又、詩、短歌、俳句、マンガ等も募集しています。  
どうぞ、お気軽にお便り下さい。

編集後記

▼昨年の暮、父の一周年忌で一年ぶりに実家へ帰りました。長崎を発つ前の晩、兄から「また帰つて来いよ」と言われて、涙があふれそうでした。  
着飾ることもなく、お世辞も要らない。ごまかすこともなく、気を遣うこともない。このまんまの私でいるところは、ただ親さまの前だけありました。(石丸)

▼先日、自坊の報恩講で島根に帰つてきました。そして、報恩講を終えて函館に帰つてきました。いくつかの帰る処がある私がいます。  
しかし、本当に帰らせていただけにはなかなか心が向かない、向けようとしている私がいます。  
だからこそ「気付いておくれ」の仏さまの喚び声があるのですね。

(小笠原)



## 舞台度胸は百点満点

高橋 裕子先生



龍谷幼稚園では12月7日(日)に生活発表会が行われました。子どもたちはカラフルな衣装を身にまとい、おすまし顔の子どもや、はしゃいでいる子どももいたりと様々な光景が見られました。4月に入園した子どもには初めての発表会、ドキドキしながらも大勢の人の中で元気よく歌ったり、踊ったり一生懸命がんばっていました。全園児とも、練習の時からがんばっている姿が見られましたが、とりわ



け年長児にとっては卒園前の最後の大きな行事としての意識が強く、「失敗したらどうしよう」「踊り間違えた」といった声があり、保育者が想像していた以上に、意識が強かったことに驚かされました。緊張感をもちながら、発表会当日を迎えた子ども達でしたが一度舞台に上がり、曲がかかると伸び伸びと踊り、大きな声でセリフを言っているのを見て「子どもの力は凄い」とつくづく感じさせられました。目に見えない、子どもの力と成長を実感した一日でした。